

核兵器禁止条約を知り考える集い

なぜ日本は「核兵器禁止条約」に賛成
できないのか—何が日本を守るのか

北朝鮮で核・ミサイルの開発が活発化しています。これに対し力の圧力を強化せよと叫ばれ、日本にも核兵器を配備せよとの声まで出ています。そうした中で国連で「核兵器禁止条約」が圧倒的多数で採択されました。この条約採択に貢献した核兵器廃絶国際キャンペーンにノーベル平和賞が授与されることになりました。しかし日本はこれに参加しないだけでなく、反対しています。何が日本を守るのか共に考えあいたいと思います。若い人たちを含め、たくさんの参加者を求めます。

講師 **富田 宏治** (原水爆禁止世界大会起草委員長、関西学院大学法学部教授)

日時 2017年 **12月16日** (土) 13:30~17:00

場所 **関西セミナーハウス**

京都市左京区一乗寺竹ノ内町23

TEL. 075-711-2115

※会場への地図は裏面をご覧ください。

参加費 **500 円**

◎スケジュール◎

- | | |
|-------------|------------------------|
| 13:30~14:30 | 講演・発題 |
| 14:30~15:00 | ブレイクタイム |
| 15:00~16:50 | 話し合いの時
(司会 早瀬 和人さん) |
| 16:50~17:00 | まとめと
アンケート記入 |

要申込み 12月13日までに Fax(裏面)、電話、電子メール、WEBフォーム等でお申し込み下さい。

**富田 宏治** とみだ こうじ

原水爆禁止世界大会起草委員長、関西学院大学法学部教授、政治学者。1959年生まれ。1988年名古屋大学法学卒業。同大学法学研究科政治学専攻博士課程を単位取得満期退学後、関西学院大学法学部政治学科専任講師・助教授を経て、1999年より教授。

専攻は、日本政治思想史。近代日本におけるデモクラシー思想の研究。明治以降、西欧諸国から日本に移入された自由、民主主義といった観念や思想が、どのような変容をうけながら日本近代の代表的思想家の思想の中に定着し、展開していったのか、または、しなかったのか、といった問題を中心に考察を進めて

いる。とりわけ、最近では、丸山真男らのいわゆる「近代主義」について、その再評価の作業を行っている。著書に、『丸山真男-「古層論」の射程』(関西学院大学出版会、2015年)、『核兵器禁止条約の意義と課題』(かもがわ出版、2017年)、共著『核兵器はなくせるか?』(かもがわ出版、2009年) 他。

- 「社会」 第1回 10月7日(土)「宗教と戦争を考える 3」
 「キリスト教はなぜ戦争について容認するようになったのか？」
 講師：土井 健司（関西学院大学神学部教授）
- 第2回 11月11日(土)「宗教と戦争を考える 4」
 「内村鑑三の戦争観」
 講師：岩野 祐介（関西学院大学神学部教授）
- 第4回 2018年1月7日（日）～8日（月・祝）〈エネルギーを考える第6回〉
 「フクシマの問いかけにどう応えるか」
 講師：吉岡 斉（九州大学教授、福島原発事故政府事故調委員）、
 島菌 進（上智大学大学院実践宗教学研究科教授・グリーンケア研究所長、
 東京大学名誉教授）
- 第5回 2018年2月17日（土）「政治と宗教」（仮）
 講師：佐藤 優（作家・元外務省主任分析官）
- 「いのち」 2018年3月4日（日）
 「いのちとさんび」（仮）
 演奏とお話：菅野 万利子（ピアニスト）
- 「福祉」 2018年 3月予定 会場 京都YWCA
 「子どもの虐待を考える」（仮）
 講師：交渉中



【申込み・問合せ】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
 関西セミナーハウス活動センター
 〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23
<http://www.academy-kansai.org>
 電話 075-711-2117
 FAX 075-701-5256
 電子メール office@academy-kansai.org
 所長 榎本 栄次

【会場へのアクセス】



* 地下鉄烏丸線松ヶ崎駅、叡山電鉄修学院駅までワゴン車で送迎いたします。定員がありますので、ご希望の方は予めお知らせ下さい。地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、北山駅のほうがタクシーを拾いやすいです。

2017年度 修学院フォーラム「社会」第3回 参加申込書

名 前 <small>(フリガナ)</small>	所 属	(一般・学生)
住 所 〒		
電話 ()	— FAX ()	— 携帯 ()
電子メール :	@	
通信欄 :		